

明治の森箕面自然休養林管理運営協議会
2019年度(令和元年度)の主な活動実績及び決算報告

■2019年度、活動の概要

明治の森箕面自然休養林管理運営協議会として、箕面国有林を中心に、市民中心の自主的な活動により、同休養林の整備・管理、及び活用を促進するために、関係者との連携を密にしつつ対話と協働的な取り組みを継続して行いました。

行政や市民団体などが情報の共有化に努め、意見交換や行動発生のための協議会例会を7回開催した他、シカ害対策や災害に強い森づくりをテーマとした分科会を4回開催しました。

シカ害対策では、モニタリング調査のための自動撮影カメラのデータ回収を市民団体と行政が協働で継続した他、清水谷では、植生保護のための防鹿ネットの補修と維持管理を実施しました。

また、森林の利用・管理に関しては、ベンチの設置の他、箕面の森の案内図設置など、利用者の安心・安全に関わる活動を行い、対話と協働の仕組みの中で、着実な成果を挙げました。

■2019年度、収支計算書

(収入の部)				単位:円
科 目	予算額	決算額	差額	備 考
サポーター資金収入	300,000	300,000	0	アサヒビール(株)
寄付金収入	300,000	310,000	10,000	個人
雑収入	0	4	4	利息
助成金収入	1,260,000	1,261,190	1,190	公益信託みのお山麓保全ファンド
収入合計	1,860,000	1,871,194	11,194	
(支出の部)				単位:円
科 目	予算額	決算額	差額	備 考
事業費	1,930,000	1,721,585	-208,415	ベンチ5台設置、大掃除大作戦協賛金、森の案内図、外来生物駆除、シカ害対策自然調査会、分科会費用
管理費	85,000	70,120	-14,880	山麓委員会事務費・その他管理費
支出合計	2,015,000	1,791,705	-223,295	
(収支差額)	△ 155,000	79,489	234,489	※利用者の安全対策などは次年度に持ち越し

■2019年度、貸借対照表

科 目		金額		単位:円
I. 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	現金手許有高	1,613		
りそな銀行箕面支店	普通預金	468,305		
		469,918		
	流動資産合計		469,918	
2. 固定資産				
	固定資産合計		0	
	資産 合計		469,918	
II. 負債の部				
1. 流動負債				
	流動負債合計		0	
2. 固定負債				
	負債 合計		0	
III. 正味財産の部				
	期首正味財産	390,429		
	当期正味財産増加額	79,489		
	期末正味財産	469,918		
	負債及び正味財産合計		469,918	
				*注記1 単位:円
				(事業費)
				簡易な施設整備 41,130
				大掃除大作戦 10,000
				森の案内図 1,600,000
				森の道標 8492
				外来生物駆除 3,728
				シカの食害対策 41,140
				自然調査会調査費 1,095
				その他分科会費用 16,000
				1,721,585
				(管理費)
				NPO山麓委員会 70,000
				その他管理費 120
				70,120
				*注記2 単位:円
				期 首 390,429
				収 入 1,871,194
				支 出 1,791,705
				期 末 469,918